

令和5年度教員採用予定数

(小学校教員、中学校教員、養護教員、栄養教員)

()は4年度採用予定数

小学校		計	中 学 校										計	養護 教員	栄養 教員	合計
一般	英語有 資格者		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技術	家庭	英語				
		(660)											(290)	(34)	(9)	(993)
590	70	660	50	35	50	55	18	15	30	17	15	55	340	36	7	1,043

(県立高等学校教員、特別支援学校教員)

()は4年度採用予定数

高 等 学 校															計	特別 支援 学校	合計		
国語	地理歴史		公民	数学	理科			保体	書道	家庭	農業	工業		商業				情報	英語
	歴史	地理			物理	化学	生物					電気・電子	建築						
15	12	2	4	19	7	2	7	20	5	6	6	10	5	4	4	23	(154)	(110)	(264)
																	151	110	261

- ※ 障がいのある人を対象とした特別選考は、実施試験区分のすべてで実施し、採用予定数は10名程度とする。
- ※ 特別支援学校教員の実施試験区分、教科(科目)は、小学部、中学部(国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語)、高等部(国語、地理歴史(歴史、地理)、公民、数学、理科(物理、化学、生物)、保健体育、家庭、英語)とする。

※ 実施要項(志願書等)は、令和4年5月16日(月)から配布する予定である。
 ※ 出願受付期間は、令和4年5月16日(月)から令和4年5月31日(火)までとする。
 ただし、現職教員特別選考試験(県外実施分)のみ9月1日(木)から9月22日(木)とする。

令和5年度 福岡県公立学校教員採用候補者選考試験の概要（前年度との比較）

	令和5年度	令和4年度
試験区分 及び 教科・科目	<p>小学校教員（一般）</p> <p>小学校教員（英語有資格者）</p> <p>中学校教員 （国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語）</p> <p>県立高等学校教員 （国語、地理歴史（歴史、地理）、公民、数学、理科（物理、化学、生物）、保健体育、書道、家庭、農業、工業（電気電子、<u>建築</u>）、商業、情報、英語）</p> <p>特別支援学校教員 小学部 中学部（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語） 高等部（国語、地理歴史（歴史、地理）、公民、数学、理科（物理、化学、生物）、保健体育、家庭、英語）</p> <p>久留米市立高等学校教員 <u>（公民、数学）</u></p> <p>古賀（古賀竟成館）高等学校教員 <u>（国語、英語）</u></p> <p>養護教員</p> <p>栄養教員</p>	<p>小学校教員（一般）</p> <p>小学校教員（英語有資格者）</p> <p>中学校教員 （国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語）</p> <p>県立高等学校教員 （国語、地理歴史（歴史、地理）、公民、数学、理科（物理、化学、生物）、保健体育、<u>音楽</u>、書道、家庭、農業、工業（<u>機械</u>、電気電子、<u>工業化学</u>）、商業、情報、英語）</p> <p>特別支援学校教員 小学部 中学部（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語） 高等部（国語、地理歴史（歴史、地理）、公民、数学、理科（物理、化学、生物）、保健体育、<u>音楽</u>、家庭、<u>農業</u>、<u>工業</u>（<u>機械</u>、<u>電気電子</u>、<u>工業化学</u>）、商業、情報、英語）</p> <p>久留米市立高等学校教員 <u>（商業）</u></p> <p>古賀（古賀竟成館）高等学校教員 <u>（英語）</u></p> <p>養護教員</p> <p>栄養教員</p>
併願制度	<p>中・高（国語、社会、数学、理科、保健体育、家庭、英語）</p> <p>中は、教科を問わず小併願も可能</p>	<p>中・高（国語、社会、数学、理科、<u>音楽</u>、保健体育、家庭、英語）</p> <p>中は、教科を問わず小併願も可能</p>
受験資格	<p>1 日本国籍を有しない者も受験を認める （小・中・高・特支教員志願者で日本国籍を有しない者は、任用の期限を付さない常勤講師として採用する。）</p> <p>2 年齢制限 59歳まで</p>	<p>1 日本国籍を有しない者も受験を認める （小・中・高・特支教員志願者で日本国籍を有しない者は、任用の期限を付さない常勤講師として採用する。）</p> <p>2 年齢制限 59歳まで</p>
大学院修士課程等在籍者に対する特例	<p>採用候補者名簿に記載された者のうち、大学院修士課程（教職大学院を含む）に進学希望者又は1年在学中の者については、修了予定年月日までに専修免許状を取得することを条件に、採用候補者名簿記載期間を最長2年間延長できるものとする。</p>	<p>採用候補者名簿に記載された者のうち、大学院修士課程（教職大学院を含む）に進学希望者又は1年在学中の者については、修了予定年月日までに専修免許状を取得することを条件に、採用候補者名簿記載期間を最長2年間延長できるものとする。</p>
第一次試験	<p>1 日時 <u>7月9日（土）～7月10日（日）</u></p> <p>2 場所 玄界高校 他（小・中・養護・栄養） 修猷館高校 他（高・特支）</p> <p>3 試験内容 （1）教職教養試験（一般教養を含む）<u>（小を除く）</u> （2）専門教科試験（択一又は記述） <u>小学校受験者は、専門教科試験内で教職教養に関する試験を実施する。</u> （3）実技試験（中（音楽、美術）） （4）リスニングテスト（中・高（英語）） （5）特別支援専門（特支）</p> <p>★点数加算 小学校受験者のうち、ア 中学校（英語）免許状所有者、イ 高等学校（英語）免許状所有者又はウ 英検準1級程度以上合格者には15点を加算し、エ ICT支援員又はITCEとして認定された者には10点を加算する（上記ア～ウのいずれかに該当し、かつ、エに該当する場合は25点を加算する）。 養護受験者のうち看護師免許所有者には、第一次試験の専門教科の得点に15点加算する。</p>	<p>1 日時 <u>7月10日（土）～7月11日（日）</u></p> <p>2 場所 玄界高校 他（小・中・養護・栄養） 修猷館高校 他（高・特支）</p> <p>3 試験内容 （1）教職教養試験（一般教養を含む） （2）専門教科試験（択一又は記述）<u>（小はリスニングテスト含む）</u> （3）実技試験（中（音楽、美術）、<u>高（音楽）</u>） （4）リスニングテスト（中・高（英語）） （5）特別支援専門（特支）</p> <p>★点数加算 小学校受験者のうち、ア 中学校（英語）免許状所有者、イ 高等学校（英語）免許状所有者又はウ 英検準1級程度以上合格者には15点を加算し、エ ICT支援員又はITCEとして認定された者には10点を加算する（上記ア～ウのいずれかに該当し、かつ、エに該当する場合は25点を加算する）。 養護受験者のうち看護師免許所有者には、第一次試験の専門教科の得点に15点加算する。</p>

	令和5年度	令和4年度
第一次試験	<p>★選考試験の特例 (1) 次の対象者は、3 試験内容の(2)のうち、英語に関する試験を免除する。 小学校受験者のうち、中学校(英語)免許状、高等学校(英語)免許状又は英検2級等の資格を有する者 (ただし、過去5年間における資格取得(一部資格については過去2年間)を要件とする。)</p> <p>(2) 次の対象者は、3 試験内容の(2)、(4)を免除する。 中(高併願者を除く)・特支(中学部)英語受験者のうち、英検準1級等の資格を有する者 (ただし、過去2年間における資格取得を要件とする。)</p> <p>(3) 次の対象者は、3 試験内容の(2)、(4)を免除する。 中(中高併願者に限る)・高・特支(英語)受験者のうち、英検1級等の資格を有する者 (ただし、過去2年間における資格取得を要件とする。)</p> <p>(4) 次の対象者は、3 試験内容の(1)を免除する。 a 現に小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の正規教員として勤務している者 b 県内の国公立学校正規教諭・講師等経験者又は教育施設(学校を除く。)勤務者で所定の申請書を提出する者 (過去10年2月間で24月以上の講師等経験を有する者又は、<u>過去3年2月間で12月以上の講師等経験を有する者</u>) c 国際貢献活動経験者等で所定の証明書を提出する者 (過去10年2月間で通算24月以上の派遣期間を有する者)</p> <p>(5) 次の対象者は、一次試験を免除する。 前年度の教員採用試験の第一次試験合格者で、前年度に受験した試験区分及び教科・科目と同一の試験を受験する者 (ただし、個人面接及び模擬授業の評価が、県立高等学校希望者についてはB以上、<u>県立特別支援学校教員希望者についてはC以上の者に限る。</u>) なお、前年度に第一次試験合格者特例の対象者であった者を除く。</p> <p><u>(6) 次の対象者は、3 試験内容の(2)のうち、教職教養に関する試験を免除する。</u> <u>小学校受験者のうち、(4) a、b、cに該当する者</u></p> <p><u>(7) 次の対象者は、3 試験内容の(2)を免除する。</u> <u>中学校教員「技術」、「家庭」受験者のうち、(4) a、b、cに該当する者</u></p> <p>★現職教員特別選考 現に小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校及び特別支援学校の正規教員として勤務している者(栄養教員を除く)のうち、県立高等学校教員受験者に対し専門教科による特別選考を実施する(県立高等学校教員受験者以外は第一次試験免除)。(ただし、受験する校種等(科目)の勤務経験を有する者に限る。養護教員については校種等を問わない。)</p> <p>★元県内正規教員特別選考 過去に福岡県内の国公立学校の正規教員として、5年以上の勤務経験がある者(第一次試験は免除)。 (ただし受験する校種等(科目)の勤務経験を有する者に限る。養護教員については校種等を問わない。)</p> <p>★スポーツ成績優秀者特別選考 高等学校卒業以降に、国際的規模の競技会に日本代表として出場した者又は全日本選手権若しくはこれに準ずる全国規模の大会において優勝若しくは準優勝(二位)の成績を収めた者(第一次試験は免除) (ただし受験する校種は、高等学校の保健体育受験者に限る。)</p> <p>★高度専門職経験者特別選考 大学の教授・准教授等のうち、特に教育委員会が認める者又は法人格を有する民間企業等(教職以外)に正規職員として勤務した経験を持ち、中(理科、英語、技術)、高(理科、工業、情報、英語)に関する専門分野の勤務経験が令和5年3月31日以前5年以内に3年以上ある者のうち、特に教育委員会が認める者を対象に、二次試験のみ実施する。</p> <p>★教職大学院修了(予定)者特別選考 <u>(1) 教職大学院課程を修了した者。</u> <u>(2) 教職大学院3ヵ年課程</u> 教職大学院3年次在籍の者で令和5年3月31日までに教職大学院を修了予定の者及び教職大学院2年次在籍の者で令和6年3月31日までに教職大学院を修了予定の者を対象に実技試験による特別選考を実施する。 (実技試験については、音楽、美術のみ) <u>(3) 教職大学院2ヵ年課程</u> 教職大学院2年次在籍の者で令和5年3月31日までに教職大学院を修了予定の者及び教職大学院1年次在籍の者で令和6年3月31日までに教職大学院を修了予定の者を対象に実技試験による特別選考を実施する。 (実技試験については、音楽、美術のみ)</p>	<p>★選考試験の特例 (1) 次の対象者は、3 試験内容の(2)のうち、<u>リスニングテスト及び英語に関する試験</u>を免除する。 小学校受験者のうち、中学校(英語)免許状、高等学校(英語)免許状又は英検2級等の資格を有する者 (ただし、過去5年間における資格取得(一部資格については過去2年間)を要件とする。)</p> <p>(2) 次の対象者は、3 試験内容の(2)、(4)を免除する。 中(高併願者を除く)・特支(中学部)英語受験者のうち、英検準1級等の資格を有する者 (ただし、過去2年間における資格取得を要件とする。)</p> <p>(3) 次の対象者は、3 試験内容の(2)、(4)を免除する。 中(中高併願者に限る)・高・特支(英語)受験者のうち、英検1級等の資格を有する者 (ただし、過去2年間における資格取得を要件とする。)</p> <p>(4) 次の対象者は、3 試験内容の(1)を免除する。 a 現に小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の正規教員として勤務している者 b 県内の国公立学校講師等経験者又は教育施設(学校を除く。)勤務者で所定の申請書を提出する者 (過去10年2月間で24月以上の講師等経験を有する者) c 国際貢献活動経験者等で所定の証明書を提出する者 (過去10年2月間で通算24月以上の派遣期間を有する者)</p> <p>(5) 次の対象者は、一次試験を免除する。 前年度の教員採用試験の第一次試験合格者で、前年度に受験した試験区分及び教科・科目と同一の試験を受験する者 (ただし、県立高等学校及び<u>県立特別支援学校教員希望者</u>については、個人面接及び模擬授業の評価がB以上の者に限る。)</p> <p>なお、前年度に第一次試験合格者特例の対象者であった者を除く。</p> <p>★現職教員特別選考 現に小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校及び特別支援学校の正規教員として勤務している者(栄養教員を除く)のうち、県立高等学校教員受験者に対し専門教科による特別選考を実施する(県立高等学校教員受験者以外は第一次試験免除)。(ただし、受験する校種等(科目)の勤務経験を有する者に限る。養護教員については校種等を問わない。)</p> <p>★元県内正規教員特別選考 過去に福岡県内の国公立学校の正規教員として、5年以上の勤務経験がある者(第一次試験は免除)。 (ただし受験する校種等(科目)の勤務経験を有する者に限る。養護教員については校種等を問わない。)</p> <p>★スポーツ成績優秀者特別選考 高等学校卒業以降に、国際的規模の競技会に日本代表として出場した者又は全日本選手権若しくはこれに準ずる全国規模の大会において優勝若しくは準優勝(二位)の成績を収めた者(第一次試験は免除) (ただし受験する校種は、高等学校の保健体育受験者に限る。)</p> <p>★高度専門職経験者特別選考 大学の教授・准教授等のうち、特に教育委員会が認める者又は法人格を有する民間企業等(教職以外)に正規職員として勤務した経験を持ち、中(理科、英語、技術)、高(理科、工業、情報、英語)に関する専門分野の勤務経験が令和4年3月31日以前5年以内に3年以上ある者のうち、特に教育委員会が認める者を対象に、二次試験のみ実施する。</p> <p>★教職大学院修了(予定)者特別選考 <u>・教職大学院3ヵ年課程</u> 教職大学院3年次在籍の者で令和4年3月31日までに教職大学院を修了予定の者及び教職大学院2年次在籍の者で令和5年3月31日までに教職大学院を修了予定の者を対象に実技試験による特別選考を実施する。 (実技試験については、音楽、美術のみ) <u>・教職大学院2ヵ年課程</u> 教職大学院2年次在籍の者で令和4年3月31日までに教職大学院を修了予定の者及び教職大学院1年次在籍の者で令和5年3月31日までに教職大学院を修了予定の者を対象に実技試験による特別選考を実施する。 (実技試験については、音楽、美術のみ)</p>

	令和5年度	令和4年度
第一次試験	<p>★障がいのある人を対象とした特別選考（一般の選考と別枠） 上記の受験資格を満たす者のうち、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の交付を受けている者を対象とした特別選考を実施する。 また、受験に際して点字、手話等、必要に応じて対応し、障がいの程度に応じて実技試験等を配慮する。 （第二次試験も同様）</p>	<p>★障がいのある人を対象とした特別選考（一般の選考と別枠） 上記の受験資格を満たす者のうち、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の交付を受けている者を対象とした特別選考を実施する。 また、受験に際して点字、手話等、必要に応じて対応し、障がいの程度に応じて実技試験等を配慮する。 （第二次試験も同様）</p>
第二次試験	<p>1 日時 8月中旬（小・中・養護・栄養） 8月中旬～9月上旬（高・特支）</p> <p>2 場所 博多青松高校、九州産業大学、教育センター 他</p> <p>3 試験内容 (1) 模擬授業（養護除く） (2) 個人面接（模擬授業後） (3) 英語面接（中・高） (4) 英会話実技（小のみ） (5) 理科実技（中・高） (6) 家庭実技（中・高） (7) 体育実技（中・高） (8) 書道実技（高のみ） (9) 工業実技（高のみ） (10) 技術実技（中のみ） (11) 養護実技（養護のみ）</p> <p>★選考試験の特例 次の対象者は、上記試験内容の（4）を免除する。 小学校受験者のうち、英検2級等の資格を有する者</p> <p>★現職教員特別選考 現職教員特別選考受験者は、個人面接のみ実施する。 （ただし、県立高等学校教員受験者については、模擬授業を併せて実施する）</p> <p>★元県内正規教員特別選考受験者及びスポーツ成績優秀者特別選考受験者は、個人面接及び模擬授業のみ実施する。</p>	<p>1 日時 8月中旬（小・中・養護・栄養） 8月中旬～9月上旬（高・特支）</p> <p>2 場所 博多青松高校、九州産業大学、教育センター 他</p> <p>3 試験内容 (1) 模擬授業（養護除く） (2) 個人面接（模擬授業後） (3) 英語面接（中・高） (4) 英会話実技（小のみ） (5) 理科実技（中・高） (6) 家庭実技（中・高） (7) 体育実技（中・高） (8) 書道実技（高のみ） (9) 農業実技（高のみ） (10) 工業実技（高のみ） (11) 技術実技（中のみ） (12) 養護実技（養護のみ）</p> <p>★選考試験の特例 次の対象者は、上記試験内容の（4）を免除する。 小学校受験者のうち、英検2級等の資格を有する者</p> <p>★現職教員特別選考 現職教員特別選考受験者は、個人面接のみ実施する。 （ただし、県立高等学校教員受験者については、模擬授業を併せて実施する）</p> <p>★元県内正規教員特別選考受験者及びスポーツ成績優秀者特別選考受験者は、個人面接及び模擬授業のみ実施する。</p>
志願手続等	<p>1 志願書等配布 5月16日（月）から</p> <p>2 受付期間 5月16日（月）から5月31日（火）まで 原則として電子申請による出願。 郵送による出願や必要書類の提出は特定記録郵便による郵送のみ受付。5月31日（火）消印まで有効。</p> <p>3 受付場所 小・中・養護・栄養・・・教育庁教職員課 市町村立学校係 高校・特別支援学校・・・教育庁教職員課 県立学校係</p>	<p>1 志願書等配布 5月17日（月）から</p> <p>2 受付期間 5月17日（月）から5月31日（月）まで 特定記録郵便による郵送のみ受付。 5月31日（月）消印まで有効。</p> <p>3 受付場所 小・中・養護・栄養・・・教育庁教職員課 市町村立学校係 高校・特別支援学校・・・教育庁教職員課 県立学校係</p>

《現職教員特別選考県外実施》

	令和5年度	令和4年度
試験区分 及び 教科・科目	<p>小学校教員（一般）</p> <p>中学校教員 （国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語）</p> <p>特別支援学校教員 小学部 中学部（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語） 高等部（国語、地理歴史（歴史、地理）、公民、数学、理科（物理、化学、生物）、保健体育、家庭、英語）</p>	<p>小学校教員（一般）</p> <p>中学校教員 （国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語）</p> <p>特別支援学校教員 小学部 中学部（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語） 高等部（国語、地理歴史（歴史、地理）、公民、数学、理科（物理、化学、生物）、保健体育、音楽、家庭、農業、工業（機械、電気・電子、工業化学）、商業、情報、英語）</p>
第一次試験	<p><関東地区></p> <p>1 日時 11月下旬</p> <p>2 場所 未定</p>	<p><関東地区></p> <p>1 日時 11月下旬</p> <p>2 場所 未定</p>
第二次試験	<p>3 試験内容 個人面接</p>	<p>3 試験内容 個人面接</p>
志願手続等	<p>1 志願書等配布 5月16日（月）から</p> <p>2 受付期間 9月1日（木）から9月22日（木）まで 原則として電子申請による出願。 郵送による出願や必要書類の提出は特定記録郵便による郵送のみ受付。9月22日（木）消印まで有効。</p> <p>3 受付場所 小・中・・・教育庁教職員課 市町村立学校係 県立特別支援学校・・・教育庁教職員課 県立学校係</p>	<p>1 志願書等配布 5月17日（月）から</p> <p>2 受付期間 5月17日（月）から9月24日（金）まで 特定記録郵便による郵送にて受付。 9月24日（金）消印まで有効。 なお、オンライン申請によることも可。 （オンライン申請の場合は、7月12日（月）以降に入力。）</p> <p>3 受付場所 小・中・・・教育庁教職員課 市町村立学校係 県立特別支援学校・・・教育庁教職員課 県立学校係</p>